

# 市民の皆さんの協力で 市の施設から出る二酸化炭素 1308トンの減量に成功

## プラスチックごみの分別が 排出量の削減に貢献

市は地球温暖化対策として「柳川市役所地球温暖化対策実行計画」を策定し、市役所など市の施設から出る二酸化炭素の量を、平成25年度までに19年度と比較して6%削減する目標を立てて取り組みを進めています。

22年度は、庁舎から出る燃やすごみの分別を徹底したことや、緑のカーテンなどを行いました。また、10月からプラスチック製容器包装の分別収集を開始しました。

この結果、全施設の総排出量は19年度と比較して、およそ1308トン減らすことができ、削減率は6%となりました。

排出量を施設ごとに見ると、柳川庁舎、大和庁舎、ごみ処理施設、小・中学校施設で削減されています。特に、ごみ処理施設については10%の削減でした。これは10月から取り組んだプラスチック製容器包装の分別収集の成果だと考えられます。



## 今年度は省エネの徹底で さらに排出量の削減を図る

今年度は、これまでの取り組みを徹底するとともに、全国的に夏場の電力不足が懸念されたことから、各庁舎で

市施設の二酸化炭素排出量（19年度と22年度との比較）

施設	19年度	22年度	削減量	削減率
柳川庁舎	649.7	623.9	25.8	4.0
大和庁舎	331.2	311.8	19.4	5.9
三橋庁舎	248.8	257.7	-8.9	-3.6
ごみ処理施設	13949.9	12544.4	1405.5	10.1
上・下水道、排水場施設	1667.0	1785.7	-118.7	-7.1
小・中学校	1666.6	1589.5	77.1	4.6
学校給食共同調理場	944.2	977.2	-33.0	-3.5
生涯学習・教育文化施設	1720.0	1769.9	-49.9	-2.9
体育施設	210.1	213.0	-2.9	-1.4
消防施設	303.7	310.0	-6.3	-2.1
合計	21691.2	20383.1	1308.1	6.0

(単位：トン-CO<sub>2</sub>、%)



【上】節電のため照明の一部を消している市役所柳川庁舎の事務室  
【左】昨年10月から始まったプラスチックごみの分別収集。集まったごみは種類ごとに分けられ、再生燃料にリサイクルされる。

の夏場の省エネ、節電対策を強化しています。取り組みの主なものは、クールビズ（職員の軽装）の前倒し実施、冷房の設定温度を28℃に徹底、庁舎内照明を業務に支障のない範囲で消灯などを行っています。

市の施設から出る二酸化炭素をさらに減らすためには、家庭から出されるごみの分別の徹底や減量化など、市民の皆さんのご理解とご協力が欠かせません。今後とも引き続きご協力をお願いします。

問い合わせは、市生活環境課環境係  
(☎77・84805)まで。

## お買物に行けない人に中島商店会をまるごと宅配

# 10月11日にサービスを開始する なかしま朝市便の 登録会員を募集しています

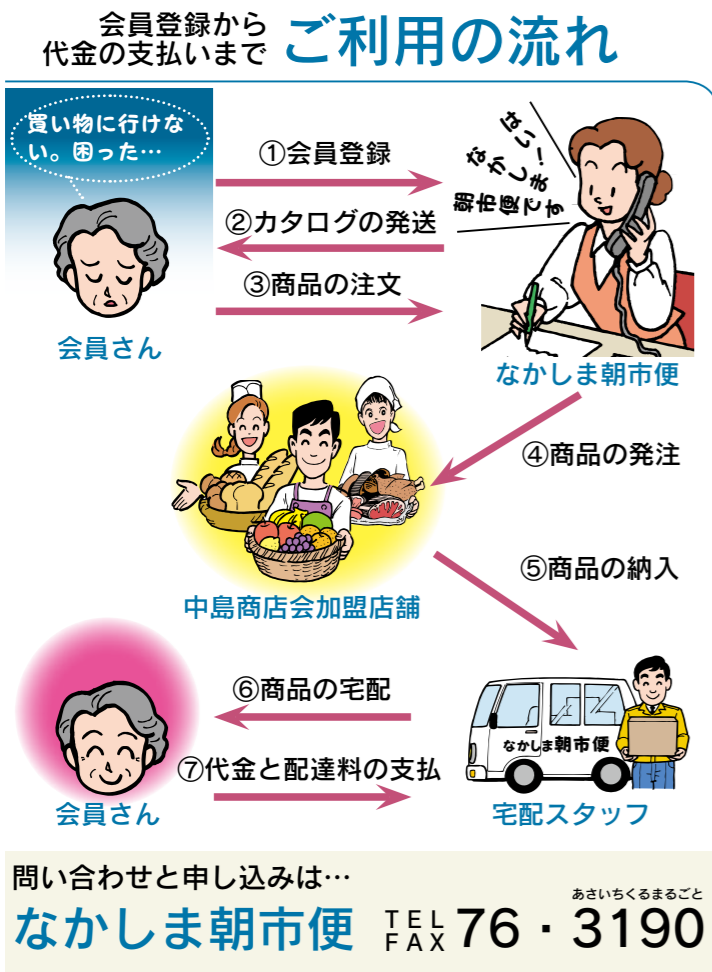
## 中島朝市ならではの 新鮮な食材を宅配します

中島商店会は10月11日から「なかしま朝市便」を始めます。この取り組みは、商店会が運営するカタログショッピングです。買い物に行きたくても、近くにお店がなく自家用車などの交通手段がない人や、高齢で体が弱くお店に行けない人などから注文を受け、商品を自宅に届けます。扱う商品は、中島朝市ならではの新鮮な魚介類や野菜などの食材をはじめ、専門店が集まった商店会の強みを生かし、日用雑貨から電化製品まで、生活に必要な品物はほぼそろっています。まずは電話でお尋ねください。

## まずは会員に登録

## なかしま朝市便の利用の仕方

■サービスを利用できる人 大和町および周辺地域の人が利用できます。  
■会員登録 中島商店会加盟の店舗にある会員登録申込書に必要事項を記入し、その場で申し込むか、ファク



スで、なかしま朝市便に申し込んでください。会員の登録は無料です。また、電話でも申し込めますが、後日、申込書の提出をお願いします。

■注目の仕方 会員に登録すると、朝市便から商品カタログが送られてきます。会員はカタログの中から必要な

商品を選び、電話かファクスで注文します。注文の受付時間は午前9時から正午までです。

■商品の発送 注文を受けた朝市便は、加盟店から商品を納めてもらいます。商品の配達には、注文を受けた日の午後3時から5時までの間に、宅配スタッフが会員の自宅にお届けします。

■代金の支払い 代金は、商品と引き換えに宅配スタッフに支払ってください。このとき配達料として、300円が必要です。

問い合わせは、なかしま朝市便(☎76・3190)または、柳川市商工会大和支所(☎76・2694)まで。

## うまかもんづくりぐっちょの試作品を吟味

柳川ブランド推進協議会は、市の特産品の大豆とシジミ、海苔餡子を使って、おいしくて売れる商品づくりを目指す、うまかもんづくりぐっちょ2の試作品発表会を8月31日、白柳荘で行いました。発表会には市内の7業者が13品を出品。一般の消費者や食品アドバイザーなど約30人が、出品されたハンバーグや五目煮、お菓子などの試作品を吟味。真剣な面持ちで審査用紙に評価を書き込んでいました。参加した業者は、試食会での審査結果を参考にして商品の改良を加え、10月15日から12月末まで行われるキャンペーンで店頭販売することになっています。



試作品を味見し真剣な面持ちで審査用紙に評価を書き込む参加者

## 昨年活躍した4人のアスリートを表彰

市教育委員会は、初となる柳川スポーツ栄誉賞表彰式を9月4日、市役所三橋庁舎で行いました。この表彰は、前年度、アマチュアスポーツの国際大会に出場したり、全国大会で3位以内に入賞したりした選手の努力と功績をたたえるものです。

今年度、表彰された選手と成績は次のとおりです。(敬称略)  
▷真崎壘(金納、少年野球第11回ボーイズリーグ鶴岡一人記念大会優勝)  
▷吉開貴昭(木元、第77回全日本大学総合卓球選手権男子ダブルス3位)  
▷加藤鈴菜(京町、第41回ジュニアオリンピック陸上競技女子100m3位)  
▷坂井聖人(袋町、第50回全国中学校水泳競技大会男子100mバタフライ優勝)



左から吉開貴昭君の父親の守さん、真崎壘君、北川教育長、加藤鈴菜さん、坂井聖人君が所属する柳川高校水泳部の隠塚重義監督